

津島分校人権だより

津島分校人権委員会

ひゅーまんらいつ

令和3年第1号



さあ!今年も人権の学びを始めよう!

津島分校では、毎月人権デーで様々な人権課題を取り上げ、差別の現実について学んだり、自分自身はどう行動していくかを考えたりしています。

また、毎学期のホームルーム活動では、人権・同和教育学習に生徒全員で取り組んでいます。この1年間を通して、担任の先生やクラスの友達と共に、様々な人権課題について意欲的に学び、差別をしない、させない自分になれるよう努力していきましょう。

さて、「人権」とは何でしょうか?みなさんはこの質問にはどのように答えますか?

世界人権宣言の文章を掲載しました。確認してみましょう。

世界人権宣言 (1948年<昭和23年>12月10日)

第1条

すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ、^{そんげん}尊厳と^{けんり}権利とに
ついて平等である。人間は^{りせい}理性と^{りょうしん}良心を授けられており、互いに^{どうほう}同胞の
^{せいしん}精神を持って行動しなければならない。

第2条

すべて人は、人種^{ひふ}、皮膚の色、性、言語、宗教、政治上その他の意見、国民若しくは社会的出身^も、^{ざいさん}財産、^{もんち}門地その他の地位又はこれに類するいかなる事由による差別も受けることなく、この宣言に掲げる全ての権利と自由^{きょうゆう}を享有することができる。

世界人権宣言で使用されている言葉の意味を確認しよう!!

尊厳(そんげん)

^{とと}尊くおごそかなこと

同胞(どうほう)

同じ父母から生まれた兄弟姉妹、同じ国土に生まれた人々

門地(もんち)

^{いえがら}家柄、ものごとの関係順位

享有(きょうゆう)

権利や能力など、人が生まれながら身に付けて持っているもの

この他にも、人権に関する法令は他にもあります!!

日本国憲法第11条~14条、24条 97条も参考にしてください。

高校生として知っておきたい人権課題 10 項目

1 子どもの人権

子どもが子どもであることを認められるようにしましょう。

2 性別を越えて

性は命と同じで、私たちは生まれるときどちらかを自分の意志で選ぶことはできません。与えられた性についてあなたはどのように考えますか？



3 心豊かな高齢社会へ

いくつになっても生きがいや喜びのある社会にしましょう。

4 障がい者問題を考える

障がいについて理解を深めていきましょう。(ノーマライゼーション)

5 心の国際化を目指して ー外国人とともにー

世界の中の日本についてや、多様な文化について考えてみましょう。



6 ハンセン病患者・HIV 感染者等 ー排除から共生へー

これらの病気についての正しい知識を身に付け、社会の偏見や差別をなくしていく自分になりましょう。

7 犯罪被害者への理解を深めるために

犯罪そのものによる被害だけでなく、被害者の方々は、被害後に生じる様々な問題にも苦しめられています。私たちにできることを考えましょう。

8 刑を終えた人の再出発のために

刑を終えて出所した人や、その家族に対する偏見や差別をなくし、刑を終えて再出発しようとしている人を支えるためにはどうすればよいかを考えてみましょう。

9 アイヌの人たちに学ぼう

アイヌ民族に関する正しい知識を身に付けるためにも、その歴史や伝統文化について積極的に学習しましょう。

10 同和問題の解決を目指して

差別によって人として幸せに生きていく権利を奪っているという許せない現実があることについて一緒に考えましょう。そして差別を受けた人の痛みや願いに共感し、自らが差別をしない生き方をするためにはどう行動すればよいか考えましょう。

津島分校人権委員会では、月に一度【人権デー】を設けて、ショートホームルームの時間に「ひゅーまんらいつ」の内容について放送を行います。皆さんに人権について考えてもらう機会としたいと思います。御協力よろしくお願いします。

昨年度、津島中学校・津島高校人権委員会が新型コロナウイルス感染症による、差別や偏見をなくすために取り組んだ活動「シトラスリボンプロジェクト」の願いは今年も受け継がれています。津島中学校の卒業生のみなさんは、すでにシトラスリボンをカバンや筆箱に付けてくれていますね。今年も、この思いを地域の方々にも届けることができるよう、一人一人が差別をなくすための行動を起こしていきましょう。

今日の感想を書きましょう。

() 年 () 組 () 番 氏名 ()